

令和6年6月6日

# 学校だより 朝日丘

氷見市立朝日丘小学校

氷見市朝日丘3番1号 TEL:74-8422 FAX:74-8423

## 「周辺」という考え方

朝顔の水やりをしていた1年生の様子を紹介します。



① 水が鉢の下から流れ出てきます

② 「くじらみたい」とつぶやく子がいました



③ 水でお絵かきが始まりました

④ 水が排水溝に.....「ピタゴラスイッチだ！」

このような場面をどのように感じられるでしょうか。子供たちは、「水やり」をするだけではなく、そこから「脱線」して、様々な発見、体験を行います。このような本来のねらいではない子供の活動のことを、元早稲

田大学教授の露木和男先生は、「周辺」と名付けています。露木先生の言葉を引用します。

「周辺」とは、実は、子どもが自ら組織しようとするもう一つの学習内容であるといえる。教師に付き合うのではない、自ら求めようとするときに生まれる「自己組織化」の具体的な現れが「周辺」である。真に子どもが主役を演じる授業であるときに、初めて目に見える形で登場してくるのが「周辺」である。「周辺」を大切にすること、それは子どもが理科を好きになってくれる一つの手がかりになるのではないだろうか。

(「毎日の理科、その思想」256号より引用)

私も、この「周辺」を大切にしたいと思っています。朝顔の水やりをしていた子供たちが、水でお絵かきを始めたり、水を誘導したりする姿は、本当に素晴らしいと思います。

## ホームページに掲載した写真から



大きく育てね♡

おいしい緑茶を！

笑顔でRUN

学校生活を楽しむ！

音を合わせて♪

攻守に全力プレー

名シェフぞろい